

一般質問

あなたの声を町政に



池田満正 議員

あきれた山香荘の看板

町長 活用策の中で整備

問

名和、中山、大山が合併し5年以上たった。

しかし、神田山香荘の案内看板には、いまだに名和町と表記されている。

また、ペンキが落ちて文字が読めない状態で立てられている。

①この状態のままではいいのか。撤去したら新しい看板を立てるのか。

②旧名和町の看板を大山町と書き換えずに使用している。山香荘に来るお客さんを、大切に心がけてはいなかったか。

③行政は無理、無駄、ム



山香荘の古い看板

ラのない職場でないといけない。行政のトップとして職員をどう指導するのか。

答

森田町長

①敷地内にある案内看板は1基を撤去、もう1基は全面張り替え。道路沿線は文字の修正を予定。

②やらなければならぬことを、着実にやるのが大切。指摘の点もふまえて取り組みを進めたいと思っている。

③職員として、基本的なことをしっかりとやり、無理、無駄のない職場にする。

公務員として基本を大切にし、今後、研修に取り組みたい。

問

恵みの里公社の中に生産者部会が作られ、今後の活動などが話し合われた。

その会の中で、農産物処理加工施設の質問があった。

どのような物を製造するのか、原料となる農産物は何かなど、公社職員は農産物処理加工施設の稼働や、作る商品まで説明をした。

ところがその内容は、担当課長が議会の常任委員会に報告する内容と食い違いがあった。

農産物処理加工施設の原状を明らかにするために、次のことをたずねます。

①農産物処理加工施設の本格稼働はいつになるか。

②6月に本格稼働できなかった理由は何か。

③現在製造している商品は何か。

④問屋を通して販売する商品は何か。



米本隆記 議員

発言のずれは？

町長

多少の行き違い

答

森田町長

⑤ ①②のことが、今年度の農産物処理加工施設の計画に影響を及ぼさないか。

④前述の商品すべてが該当。重量や入り数の変更で対応する。

⑤多少の影響は懸念している。

①7月中旬

②運営加工に必要なことや、注文時の販売体制の整備など、解決しなければならぬ問題が多くあった。

また、口蹄疫により原料が高値で推移するため、安価な時期に確保することも販売時期をずらす要因になった。

③鶏肉製品5品、牛肉製

不十分な体制で商品販売する方が、消費者への信頼を含め、はるかに大きなリスクを負うことになる。

⑥いずれかの説明不足が勘違いをもたらしたと思う。行政、公社とも表現が誤解を得るようではいけない。今後そのようなことがないように、いっそう連携を取っていく。



商品の試食会(7月7日)